

# いちご栽培管理 (H30.10.)

(有) 丸 富

9月はやや涼しくなったものの、高温傾向で台風や大雨により、各地で甚大な被害が生じた。害虫の発生や被害も多く、樹勢低下や根傷み(夏場の水管理)の影響もあったのでは…。

## 発根促進

定植後は根張りをしっかりと促して、株の充実を図る。根の働きを活発にし、酸素供給を行う。  
発根と細根の維持に**発根力 1,000 倍**と**GバランスDF5,000 倍**を1ヶ月毎に灌注する。

## 腋花房の花芽分化促進

遠日点では花芽分化しにくく、花芽がばらつきやすい。腋(二番)花房の花芽分化期は冷蔵もできないため、天気まかせ！頂(一番)花房と同様で、遠日点の新月頃は花芽分化が進みにくく、ばらつきやすい。  
徒長予防と花芽分化促進に**カルスター 2~3袋/10a**と**ジャストマグ3~4袋/10a**を撒布(追肥)する。  
花芽分化促進に**時を越えた贈り物 500 倍**と**サンミネーラ 1,000 倍**を分化10日前から3日毎に散布する。

## 害虫対策

満月頃はヨウムシやダニ、アザミマなどが盛んに繁殖する。害虫の動向を注意深く観察する。  
害虫対策に**バイオアクト TS 2,000~3,000 倍**又は**TAM3000 3,000 倍**を5~7日毎に散布する。  
灌水による害虫対策に**バイオアクト TS** 又は **TAM3000** を**50~70 cc/10a** 灌水する。(5~7日毎に)

## 緑化促進

イチゴは光合成によりデンプンや糖を生産し、花や果実が肥大する。光合成が盛んな葉の養生がとても大切。  
緑化促進に**笑顔 1,000 倍(又は天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を散布(又は散水)する。  
病害抵抗性の強化に**時を越えた贈り物 500 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を散布(又は防除時に混用)する。

## 低気圧(酸性雨)対策

東シナ海の西側を通過してくる台風や低気圧は、たまに酸性雨を伴うことがあるので注意する。  
酸性雨に対する事前対策として**K-40 1,000~2,000 倍**と**サンミネーラ 1,000~2,000 倍**を雨(低気圧)の前後に葉面散布する。

## 追肥(液肥)

定植~腋(二番)花房の花芽分化までは窒素過多になると花芽分化が遅れるので、元肥や追肥の肥効を考慮して追肥(液肥)する。 ※液肥の追肥は元肥量や追肥量、土質、土壤環境によって考える。

<b>天地の恵み(又はバイオシャインフルーツ)</b>	<b>500 倍</b>	<b>0.5~1 kg/10a</b>	} <b>状況に応じて灌注(灌水)する。</b>
<b>サンミネーラ</b>	<b>5,000~10,000 倍</b>	<b>50~100g/10a</b>	
<b>バイオアクト TS</b>	<b>3,000~5,000 倍</b>	<b>50~70 cc/10a</b>	

※サンミネーラの代わりに、シリアップ 5,000 倍、海藻のエキス 5,000 倍、イロクグリーン(微量要素) 1,000 倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

**FAX0942-65-1091** (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)